

# 令和3年度 課の運営方針書

消防本部 中央消防署

## 1 課の運営方針

### 【課の使命】

車両、資機材、人員を活用して、市民の生命、身体及び財産を火災から保護するとともに、水火災又は地震等の災害を防除し、及びこれらの災害による被害を軽減するほか、災害等による傷病者の搬送を適切に行うことにより、市民の安心・安全を守ります。

### 【課の目標】

#### ①「警防技術の充実強化」

近代化する建物等の火災に対応するため、指揮能力、消火の知識・技術の習得と併せて若手署員への知識・技術の伝承を図ります。

#### ②「救急業務の質の維持・向上」

指導救命士を中心に救急隊員の生涯教育、救急救命士の知識・スキルについて教育・指導を行うとともに医師の評価を受け救急業務の質の維持・向上に努めます。

#### ③「予防体制の充実」

管内の防火対象物を把握するとともに、年間査察計画によって危険度の高い対象物から査察を実施し、市民の安心・安全に努めます。

#### ④「大規模災害に対する機能強化」

大規模災害に備え知識・技能の修練に努めるとともに、警察・海上保安庁など他機関との連携強化に努めます。

#### ⑤「消防団との連携強化」

地域防災の要である消防団と多様化する災害に対応するため、訓練計画の段階から密に協調し、実践的な訓練を行い連携強化を図ります。

### 【働き方改革による業務改善等の取組み】

働きやすい職場環境の整備や署内における業務の相互補完を行うことでWLBを推進し、休暇の取得・時間外勤務の低減を目指します。

## 2 担当(係)の使命(果たす役割)

(警防1担当・警防2担当)

○消防力の三要素(人員・施設・水利)を常備するとともに、いかなる災害にも即応する体制を確保します。

○火災予防のため、防火対象物の査察及び防火指導など定期に実施します。

○救急業務の質の維持向上を図り、傷病程度に応じ、迅速で適切な医療機関への搬送を行います。

## 3 課の経営資源

### (1) 課の体制

職員数	35人	うち	正職員	35人	・	会計年度 任用職員	0人	人件費	正職員	254,135千円	会計年度 任用職員	0千円
-----	-----	----	-----	-----	---	--------------	----	-----	-----	-----------	--------------	-----

※R1職員平均給与(7,261千円)ベース

※予算計上額

### (2) 事業規模

歳入予算額	千円	歳出予算額	千円	(正職員人件費を除く)	担当予算事業数	事業
-------	----	-------	----	-------------	---------	----

4 課の中期目標（優先順） 第2次周南市まちづくり総合計画・後期基本計画に掲げられた基本施策を実現するための推進施策

目標	推進施策	実現したい成果（最終目標）
1	4 安心安全 2 消防・救急体制の充実 1 消防力の充実	○複雑多様化する災害に即応するため警防技術指導会を実施し、指揮能力及び隊員の知識・技術を評価し、署員全体のレベルアップに努め、市民の安心安全を確保します。
2	4 安心安全 2 消防・救急体制の充実 2 救急救助業務の充実	○指導救命士を中心とした救急隊員の生涯教育、救急救命士の医療行為など事後検証を実施し、救急医療の質を確保します。 ○機動救助分隊を中心に特殊車両及び資機材の取扱いについて習熟し、特殊災害に対応できる優れた人材を育成します。
3	4 安心安全 2 消防・救急体制の充実 3 予防体制の強化	○防火対象物法令違反の是正に取り組みます。 ○市民に住宅用火災警報器の設置及び取替えについて指導を行います。